

日本学生支援機構は、
輝いている学生を応援します。



平成24年度
日本学生支援機構

優秀学生顕彰

JASSO'S Student of the Year

経済的理由により修学に困難がありつつも、学術、文化・芸術、
スポーツ、社会貢献の各分野で優れた業績を挙げた学生・
生徒に対して、これを奨励・支援します。

奨励金 大賞：50万円、優秀賞：30万円、奨励賞：10万円

応募を希望される方は、在籍する学校窓口まで申し出てください。



学校の応募窓口	学校の締切日
学生支援課 (湯島地区1号館1階)	7/31(火)



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO) ジャッソ

平成24年度 優秀学生顕彰

JASSOでは、経済的理由により修学に困難がありつつも、学術、文化・芸術、スポーツ、社会貢献の各分野で優れた業績を挙げた学生・生徒に対して、これを奨励・支援し、21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的として、多くの方々から寄せられた寄附金を基に優秀学生顕彰を行っています。

応募の概要

1. 応募資格及び分野

次の応募資格を満たし、かつ応募分野において優れた業績を挙げた者を対象とします。

(1) 応募資格

大学(学部)の3年生以上、短期大学の2年生以上、高等専門学校(専修学校専門課程)の2年生以上で、かつ本機構の第二種奨学金の推薦基準を満たしていると学校長が認める者。

(2) 分野

学術、文化・芸術、スポーツ、社会貢献

2. 奨励金

大賞:50万円、優秀賞:30万円、奨励賞:10万円

3. 応募方法及び締切

応募は在籍校を通じて行います。応募者は在籍校で決められた締切日に従い、学校の窓口へご応募ください。(在籍校から機構への締切は、平成24年8月末です。)

※提出書類は紙に出力したものと、電子データの両方をご提出ください。書類は、機構ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

4. 入賞者の決定及び通知

応募者の実績及び将来性などの観点から、選考委員会の厳正な審査のうえ入賞者を決定し、推薦のあった学校長宛に結果を通知するとともに、機構ホームページ等で公表します。

5. 表彰式

表彰式は大賞・優秀賞に入賞した者を対象として行います。奨励賞入賞者については、在籍する学校を通じて表彰状を授与します。

表彰式開催日 平成24年12月8日(土)

6. 入賞者の会

本顕彰の入賞者は、「JASSO顕彰学生の会 (JASSOYAA/ジャッソ・ワイエイエイ)」の会員となります。

※会員には機構の広報活動へのご協力をお願いすることがあります。(例:「スカラシップサイト」(<http://www.scholar-ship.jp/>)への出演)

この応募の概要は、本事業の「平成24年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰の手引き」の内容をまとめたものです。「手引き」の内容はホームページにてご覧いただけます。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

お問い合わせ

独立行政法人 日本学生支援機構 政策企画部 広報課
〒162-8412 東京都新宿区西谷本村町10-7
電話: 03-6743-6011 FAX: 03-6743-6662

ご提出いただいた情報は、本顕彰にのみ利用します。その他の目的には利用されません。ただし、入賞者については、いただいた情報の一部を機構の広報に使用する場合があります。

平成23年度 優秀学生顕彰 大賞受賞者一覧(分野別・五十音順)

学術分野 4名

下 英恵 慶應義塾大学 環境情報学部 4年
システム生物学。動的モデルを用いたG6PD欠損症患者の病態解析に関する研究。酸化物を投与した際のヒト赤血球内の代謝活動を再現するシミュレーションモデルを構築。国際学会発表。国際学術誌掲載。

高村 武之 山梨大学 医学部 5年
ある種の乳酸菌には腸管内における芳香族炭化水素受容体の活性化能があり炎症性腸疾患の発症を抑制する作用があることをマウスの実験系で世界で初めて証明した。国内学会発表。国際学術誌掲載。

塚崎 雅之 昭和大学 歯学部 5年
骨芽細胞で発現している接着分子POEMの発現制御機構および機能解析。炎症性骨破壊においてPOEMが重要な調節因子であることを示した。国際学会及び国内学会において一般口頭演題に採択される。国際学術誌掲載。

長野 光希 東京工業大学 工学部 4年
バーチャリアリティ。ステレオ立体視技術と互換性を持つ多重映像提示システムの研究。同技術と応用アルゴリズムを開発し、応用例考案。学会全国大会発表(学術奨励賞)、国際会議発表など。

文化・芸術分野 1名

金子 亜未 東京芸術大学 音楽学部 4年
【オーボエ】第28回日本管打楽器コンクールオーボエ部門 第1位。

スポーツ分野 6名

小黒 義明 神奈川大学 人間科学部 3年
【スケート】ショートトラック競技 世界ジュニア選手権大会 1500m4位 3000mリレー3位、第25回ユニバーシアード冬季競技大会 5000mリレー7位、第34回全日本選抜選手権大会 500m1位。

橋本 優貴 金沢学院大学 経営情報学部 4年
【柔道】平成22年ワールドカップ・スウォン、平成23年ワールドカップ・ソフィア優勝。平成23年全日本選抜柔道体重別選手権大会第2位。平成23年第26回ユニバーシアード競技大会個人3位、団体優勝。

星 奈津美 早稲田大学 スポーツ科学部 3年
【水泳】世界選手権200mバタフライ第4位(日本新)、ヨーロッパ選手権200mバタフライ第1位(大会新)、ユニバーシアード競技大会200mバタフライ第2位。

宮本 陽輔 鹿屋体育大学 体育学部 3年
【水泳】第14回世界選手権 競泳男子1500m自由形予選7位(日本新)、決勝 8位(日本人としては17年ぶり決勝進出)。第26回ユニバーシアード競技大会 競泳男子1500m自由形銀メダル獲得、競泳男子800m自由形銅メダル獲得など。

山部 佳苗 山梨学院大学 法学部 3年
【柔道】平成21年度ユニバーシアード 無差別級2位。平成21年世界ジュニア柔道選手権大会 +78kg級 3位。平成22年講道館杯 全日本柔道体重別選手権大会 +78kg級 1位。平成22年グランドスラム東京 +78kg級 3位など。

レンティング 陽 早稲田大学 スポーツ科学部 3年
【クロスカントリースキー】第25回ユニバーシアード冬季競技大会(トルコ)10kmクラシカル2位、15km/リレー8位入賞。FISジュニア世界選手権(ドイツ)10kmクラシカル5位入賞。第83回全日本学生スキー選手権大会10kmクラシカル1位。

社会貢献分野 2名

犬飼 公一 滋賀医科大学 医学部 5年
学習支援事業に関わる長年の経験を生かして学習会や無料塾の全国ネットワークを日本で初めて設立し、低所得者世帯に対する学習支援事業の発展に貢献した。また、新しいシステムの調剤記文庫を企画し、開設した。

岸森 健文 大阪医科大学 医学部 5年
自ら立ち上げた学生団体を中心に、市民を対象とした心肺蘇生普及活動、「いのちの教育」授業、講習会開催を支援するDVD教材作成を行う。大阪医科大学職員を対象に心肺蘇生講習会を開催。国内学会の学生部会の代表、実行委員を3期務め、会の企画、運営を行った。

※優秀賞・奨励賞受賞者については、ホームページをご覧ください。
<http://www.jasso.go.jp/kensyo/h23kekka.html>